Panasonic

パナソニック バスルーム

取扱説明書

ゲンキ浴さすり湯

■このたびは、“ゲンキ浴さすり湯”をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ご使用前にこの説明書とバスルーム、給湯機、混合水栓の説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(2〜3ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■この取扱説明書は当社商品に関するものです。他社商品との組み合わせで採用された場合は、他社商品に付属の取扱説明書をご覧ください。

■バスルームに添付の保証書は、「お引き渡し日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■転居される場合は、製品を安全にお使いいただくために、新しく入居される方、または取り次ぎされる方にこの取扱説明書をお渡しください。

はじめに
- 安全上のご注意 2
- 使用上のお願い 3
- 各部のなまえとはたらき 4
- 特長と機能 6
- おすすめの入浴方法 8

使いかた
- お湯をためる 9
- ゲンキ浴さすり湯を使う 10
- チャイルドロックを使う 11
- コースを選ぶ 12
- 水流を強める 12
- お好みの位置に水流を当て続ける 12

お手入れのしかた
- 配　管 13
- 吸込口 14
- 噴射口 16

困ったとき
- 故障かな？ 18
- 仕様 19
- 保証とアフターサービス 裏表紙

保証書（保証規定）別添付

上手に使って、上手に節電

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度の区分についてはバスルーム本体の取扱説明書（2ページ：安全上のご注意）をご覧ください。

⚠警告

分解禁止	●**分解・修理・改造は絶対に行わない** （感電や故障、水漏れの原因となります。）
禁　止	●**次の方は水流を使用しない** ［妊産婦・泥酔者・心臓疾患のある方・睡眠薬を服用している方・体力の弱っている方・持病のある方］ （身体に異常を起こすおそれがあります。） ※高血圧の方は医師とご相談の上でご使用ください。 ●**使用するときは吸込口を絶対にふさがない** （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。） ●**吸込口カバーなどが緩んだり外れたり破損したまま使用しない** （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。） ●**浴槽内に潜らない** （身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。） ●**子供だけで入浴中の運転は絶対にさせない** （おぼれたり、やけど・けがをするおそれがあります。）
必ず守る	●**幼児や身体の不自由な方を一人で入浴させない** （守らないと、けがや事故の原因となります。） ●**高齢者(特に介護を必要とする方)の入浴中の運転は注意する** （注意しないと、けがや事故をおこすおそれがあります。） ●**浴槽へ湯をためる際は、必ず表示ラベルの水位線より上にためる** （水位が低いと水流が水面から噴出し、顔などにかかり、転倒してけがをするおそれがあります。）

⚠注意

禁　止

- **水流を目や耳などに当てない**
  （炎症をおこすおそれがあります。）
- **水流を身体の同じ部分に当て続けない**
  （炎症をおこすおそれがあります。）
- **吸込口カバーを外しているときに、吸込口に手や指を入れない**
  （けがをするおそれがあります。）
- **循環式浄化温水器（24時間バス）に該当する機器は取り付けない**

必ず守る

- **ゲンキ浴さすり湯を使用する場合は、毎日お湯を交換する**
- **身体をよく流してから入浴する**
  （浴槽内で雑菌が繁殖し、健康に影響をおよぼすおそれがあります。）
- **定期的に配管、噴射口、吸込口を清掃する**
  （配管などで雑菌が発生し、健康に影響をおよぼすおそれがあります。）

使用上のお願い

- **噴射口をふさがないでください**
  （機器を傷める原因となります。）
- **ミカンやレモンを浮かべて使わないでください**
  （機器を傷める原因となります。）
- **浴槽内で石けん・ボディシャンプー・香水・バスオイル類は使わないでください**
  （機器を傷める原因となります。）
- **追いだき中は運転しないでください**
  （給湯機を傷めたり釜鳴りする原因となります。）
- **排水中は運転しないでください**
  （ポンプを傷める原因となります。）
- **冬季に長時間使用しないときは、必ず浴槽内の湯または水を排水してください**
  （凍結により配管などの破損の原因となります。）

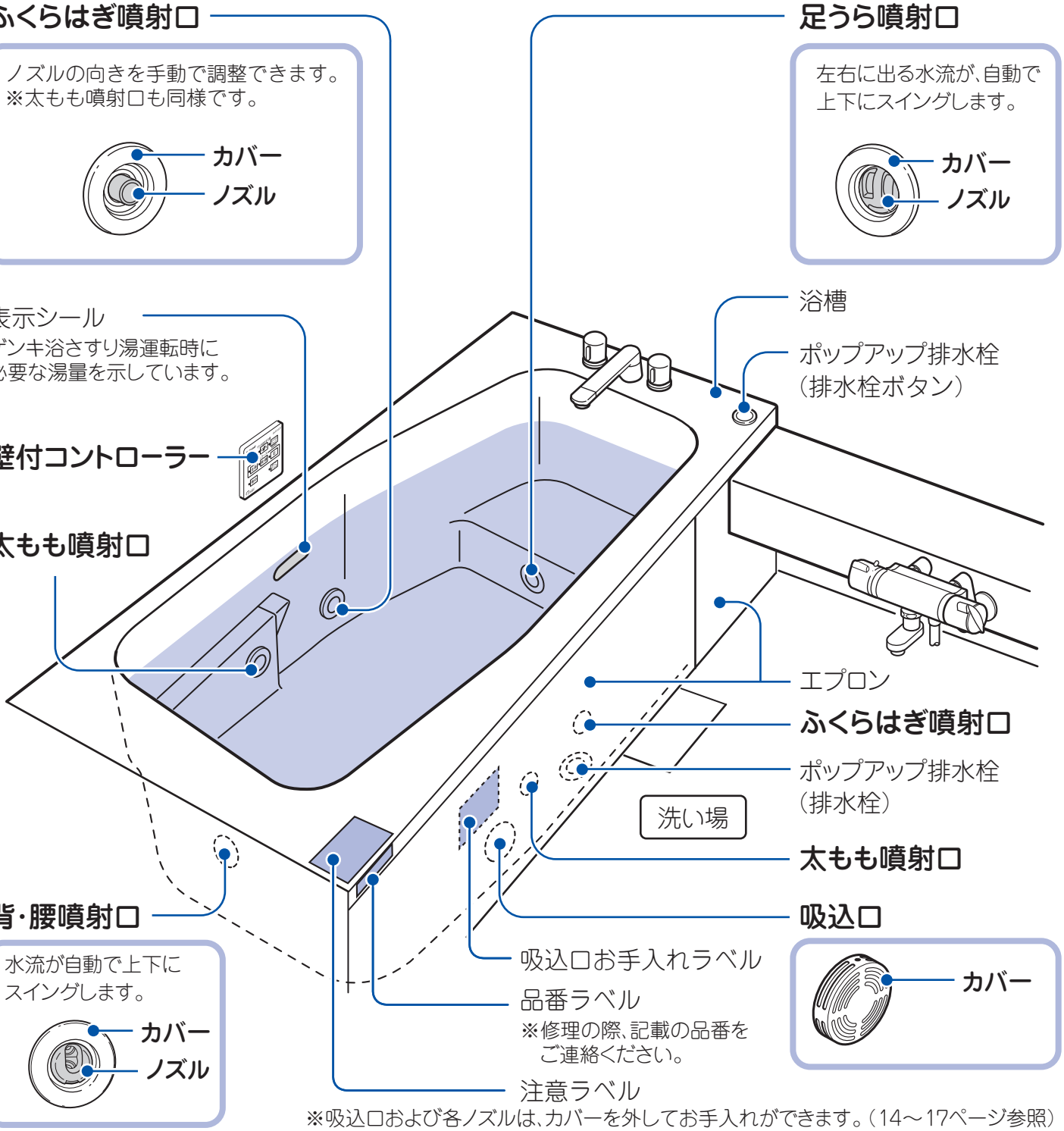
各部のなまえとはたらき

下図は構成プランの一例です（ナナメ浴槽プラン）。プランにより、浴槽形状、併設部材などが異なります。

併せて読む取扱説明書

【バスルーム】 まず最初に、一読してください。
【給湯機】 温度調節がうまくできない場合は、給湯機の取扱説明書をお読みください。
【混合水栓】

浴室内



※吸込口および各ノズルは、カバーを外してお手入れができます。（14～17ページ参照）

バスルーム全体

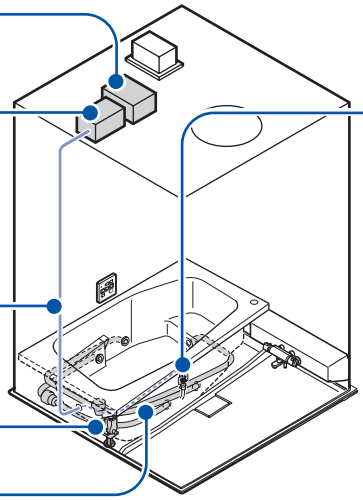
制御ボックス（天井裏）

酸素富化ユニット（天井裏）
浴室へ供給する、酸素濃度の高い空気を作ります。

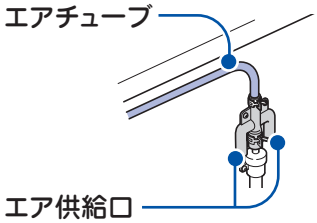
エアチューブ

ポンプ

配管



エア供給口（エプロン内側）
酸素富化ユニットから送り出した、酸素濃度の高い空気を、供給します。

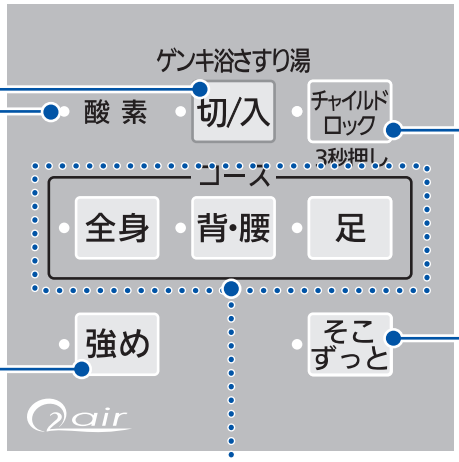


壁付コントローラー

切/入ボタン
運転の「切/入」をします。

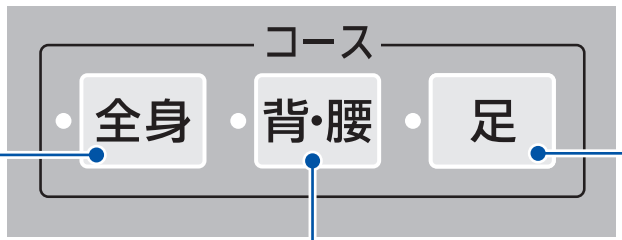
酸素ランプ
酸素放出時に点灯します。
（10ページ参照）

強めボタン
水流を強めにします。
（12ページ参照）



チャイルドロックボタン
「切/入」ボタンを押しても、運転を開始しないようにします。
（11ページ参照）

そこずっとボタン
水流がお好みの位置にきたときに、その位置で固定します。
（12ページ参照）



全身コースボタン
（6、12ページ参照）

背・腰コースボタン
（6、12ページ参照）

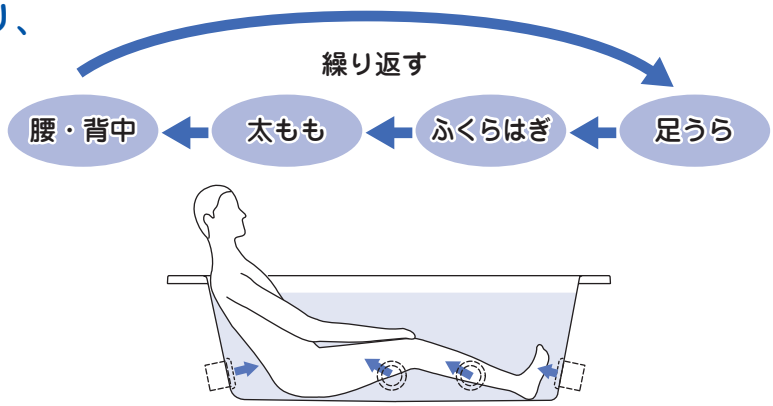
足コースボタン
（7、12ページ参照）

特長と機能

特　長

さすり水流で全身をさすることにより、筋肉のハリを軽やかにします。

6つの噴射口から出るさすり水流が、
足うら→ふくらはぎ→太もも→腰から背中へと、
心臓に遠いところから近いところという順番に、
繰り返し全身をさすりあげます。



機　能

●3つのコースが選べます。 ゲンキ浴さすり湯を使う（10ページ参照）、コースを選ぶ（12ページ参照）

全身コース

全身ゆったり、リラックスしたいときにおすすめです！

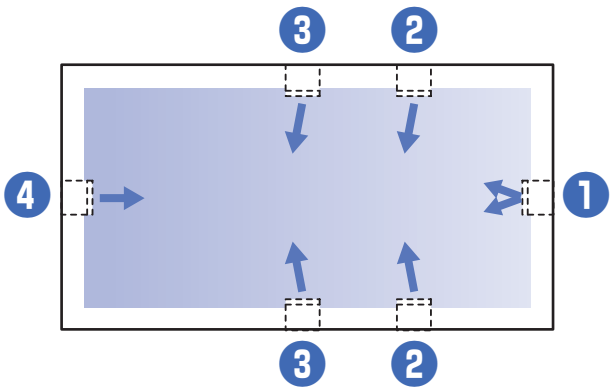
全身に繰り返し水流を当てます。
（❶～❹の順に噴射口から水流が出た後、❶に戻ります。）
※同時にすべての噴射口から水流は出ません。

❶ 足うら噴射口（つま先からかかとへスイング）
※2口ノズル

❷ ふくらはぎ噴射口
※1口ノズル

❸ 太もも噴射口
※1口ノズル

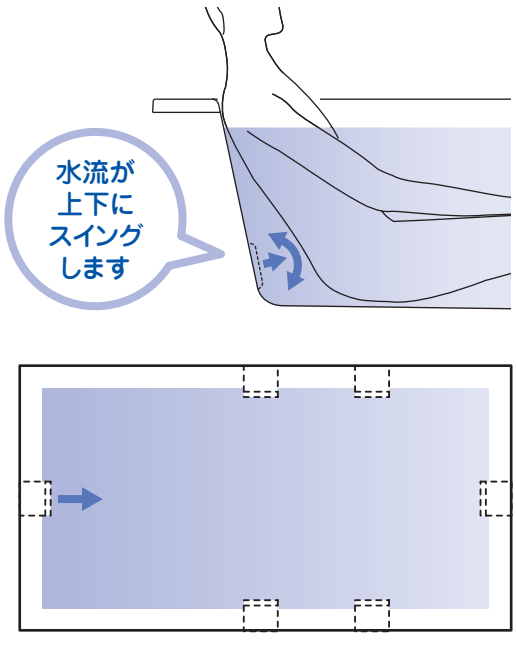
❹ 背・腰噴射口（腰から背へスイング）
※1口ノズル



背・腰コース

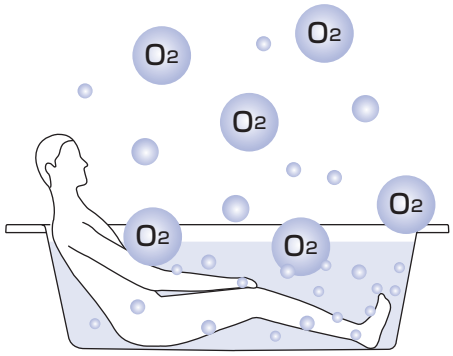
背中や腰の疲れを和らげたいときにおすすめです！

背・腰に、繰り返し水流を当てます。



刺激がやさしく、運転中は酸素が放出されるため、くつろぎながらゆっくり入浴できます。

1か所を刺激するのではなく、身体の広い範囲をやさしく刺激するため、くつろぎながら長く入浴できます。
さらに気分にあわせて「全身」「背・腰」「足」の3つのコースから選ぶことができます。
噴射口から出る気泡は、濃度約30%（空気中の約1.5倍）の酸素を含んでいるため、閉めきった浴室内でも、自然でラクな呼吸ができます。

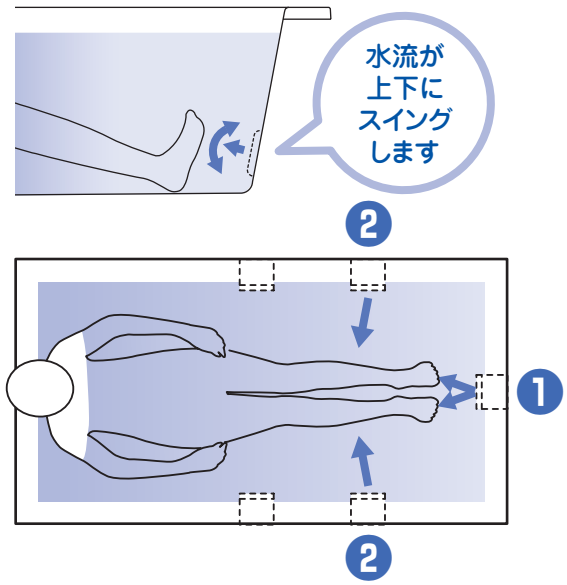


足コース

足の疲れを和らげたいときにおすすめです！

足うらとふくらはぎに、繰り返し水流を当てます。
（❶、❷の順に噴射口から水流が出た後、1に戻ります。）

❶ 足うら噴射口（つま先からかかとへスイング）
❷ ふくらはぎ噴射口



●水流を強めにできます。

水流を強める→「強めボタン」：12ページ参照

●お好みの位置に水流をずっと当てられます。

お好みの位置に水流を当て続ける→「そこずっとボタン」：12ページ参照

●太ももとふくらはぎの水流方向を調節できます。

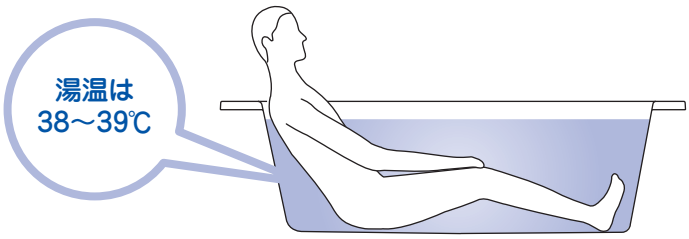
ゲンキ浴さすり湯を使う：11ページ参照

おすすめの入浴方法

ゲンキ浴さすり湯の特長をいかすための目安を示しています。実際は、お使いになる人のお好みに応じてお使いください。

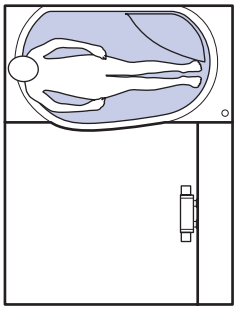
●湯温について

**ゆっくり入浴するために、
ぬるめの湯温（38～39℃）で
入浴するのがおすすめです！**

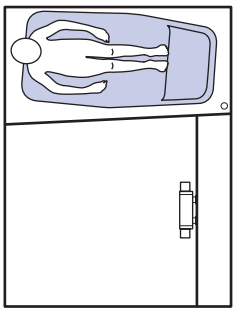


●浴槽への入浴方向について

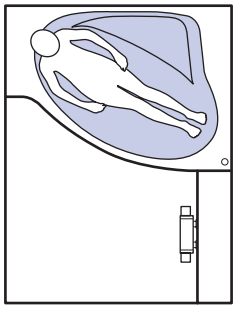
【タマゴ浴槽の場合】



【ナナメ浴槽の場合】



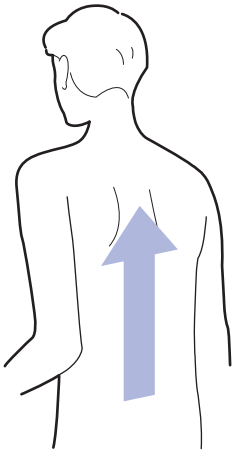
【コーナー浴槽の場合】



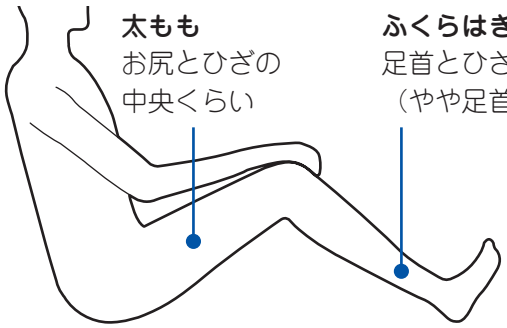
●水流を当てる位置について

【背・腰】

背骨に沿ったライン



【太もも・ふくらはぎ】

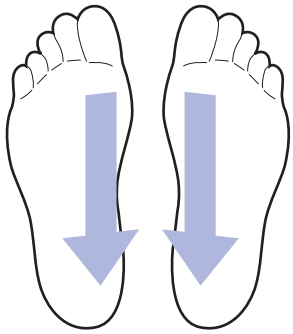


**太もも、ふくらはぎは、
ノズルを手で動かし、
水流方向を調整してください。**

ゲンキ浴さすり湯を使う：11ページ参照

【足うら】

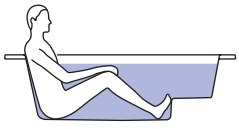
内側（土踏まず周辺）



※水流方向の調整だけで満足できる当たり方にならない場合は、次のように姿勢を変えてみてください。

背の高い人

●お尻を引き、身体を起こす



背の低い人

●お尻の位置を前に出し、身体を斜めに倒す

使いかた

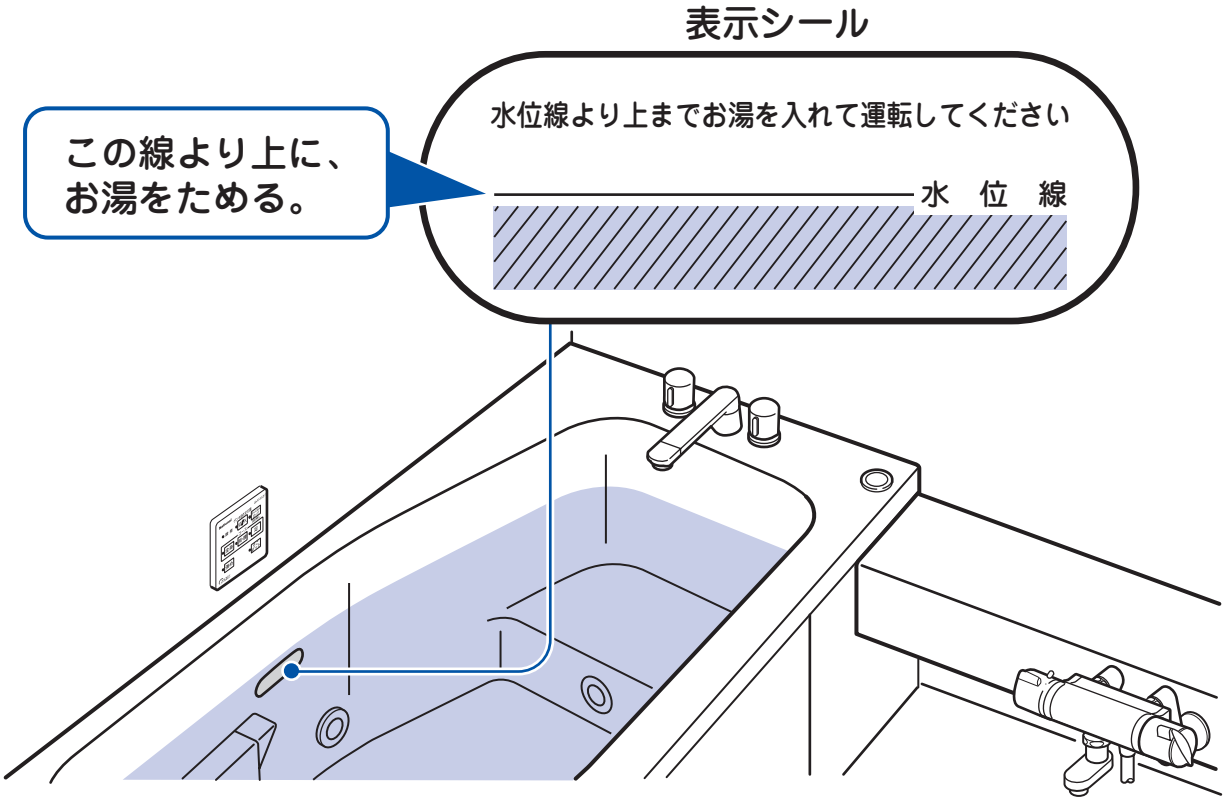
待機電力（※）の消費を抑えるために、長期間使用しない場合は、分電盤の漏電ブレーカーを切ってください。
※19ページ：仕様（制御ボックス・酸素富化ユニット）参照

お湯をためる

併せて読む取扱説明書

【バスルーム】
【給湯機】
【混合水栓】

浴槽に、表示シール（水位33cm）の水位線以上、お湯をためる。



使いかた

ゲンキ浴さすり湯を使う

運転を開始する

「切/入ボタン」を押す。

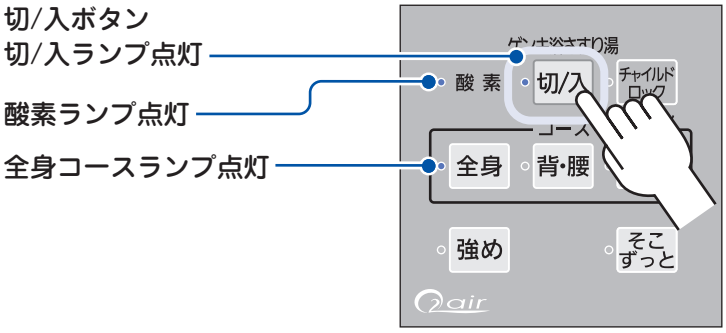
・足うら噴射口から水流が出て、「全身コース」で運転を開始します。

・運転開始後、15分で自動的に運転を停止します。
（血液の循環が早まり、心臓に負担をかけるのを防止するためです。）

※水流が出る順番にかかわらず、他の噴射口から少量の弱い水流が出ている場合がありますが異常ではありません。

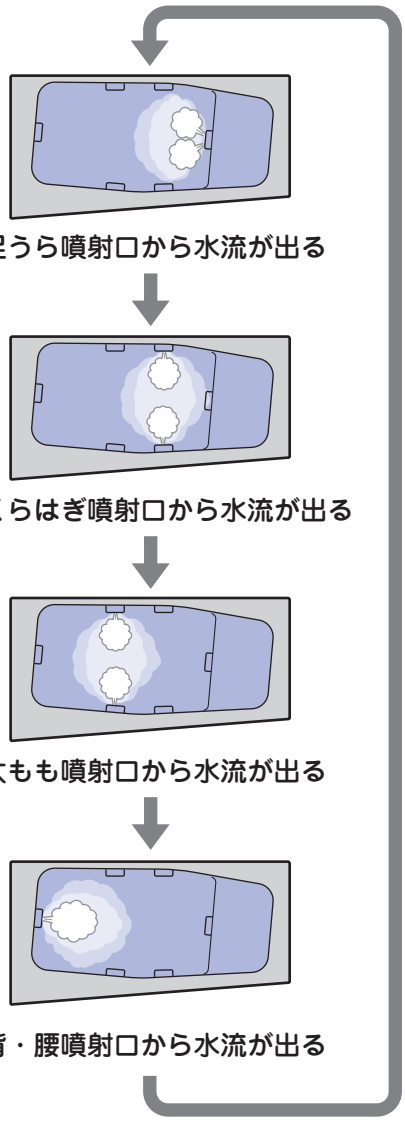
※運転開始時の設定は「全身コース」です。

※運転停止後、すぐに再運転した場合は、運転開始まで数秒かかります。



【全身コースの動き】

※同時にすべての噴射口から水流は出ません。



使用上のお願い

- 追いだき中は運転しないでください。
（給湯機を傷めたり異常音が発生する原因となります。）
- 排水中は運転しないでください。
（ポンプを傷める原因となります。）
- 冬季に長時間使用しないときは、必ず浴槽内の湯または水を排水してください。
（凍結により配管などの破損の原因となります。）

お知らせ

- 冬季はしばらく運転させてからご入浴ください。配管内の冷めた湯が水流として出ることがあります。
- 次のような状態になると、保護装置が働いて運転を停止することがあります。
  - ・吸込口、噴射口がふさがれる。
  - ・泡が多量に吸入される。
  - ・吸込口が詰まる。（お手入れしてください。14、15ページ参照）
  - ・吸込口カバーが緩む。（正しく取り付けなおしてください。15ページ参照）

運転を停止する

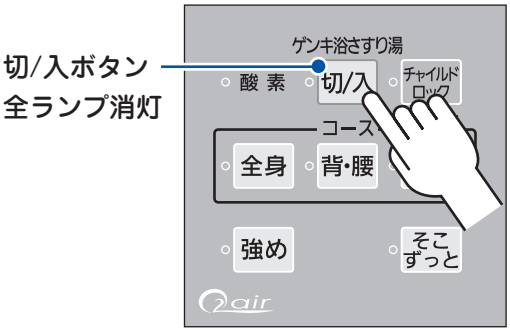
「切/入ボタン」を押す。

・停止後、以下のことが発生しますが異常ではありません。

※約2秒間は、酸素富化ユニットの保護運転を行うため音が大きくなります。

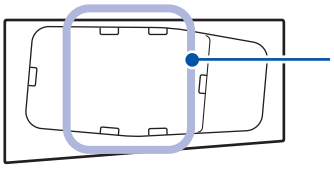
※初期運転復帰動作のためモーター音がします。

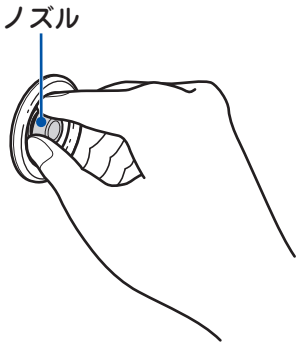
※吸込口から気泡が出ることがあります。



太もも、ふくらはぎ水流の向きを変える

太もも噴射口、またはふくらはぎ噴射口のノズルをつまんでお好みの方向へ向ける。



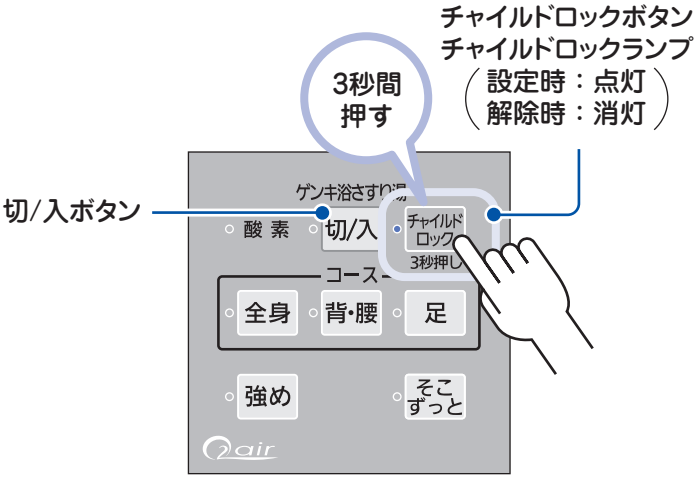


チャイルドロックを使う

「切/入ボタン」を押しても、運転を開始しないようにします。
お子様が誤って運転させたり、浴室の清掃中に運転するのを防止するときにお使いください。

運転停止中（すべてのランプが消灯中）に「チャイルドロックボタン」を3秒間押す。

・「切/入ボタン」を押しても、運転しなくなります。



解除する

「チャイルドロックボタン」を3秒間押す。

・「切/入ボタン」が操作可能になります。

使いかた

コースを選ぶ

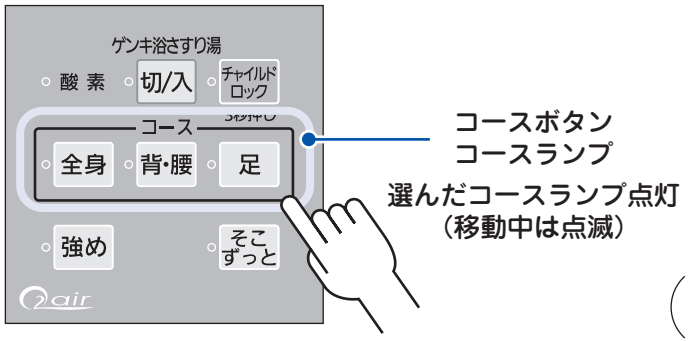
お好みの「コースボタン」を押す。

・選んだコースで、運転を開始します。
（各コース内容については6、7ページ参照）

・選んだコースの噴射口まで、「全身コース」で移動するため、開始まで数秒かかることがあります。

※コース変更中は、「コースボタン」「強めボタン」「そこずっとボタン」は操作できません。

※コース変更中にモーター音がしますが異常ではありません。

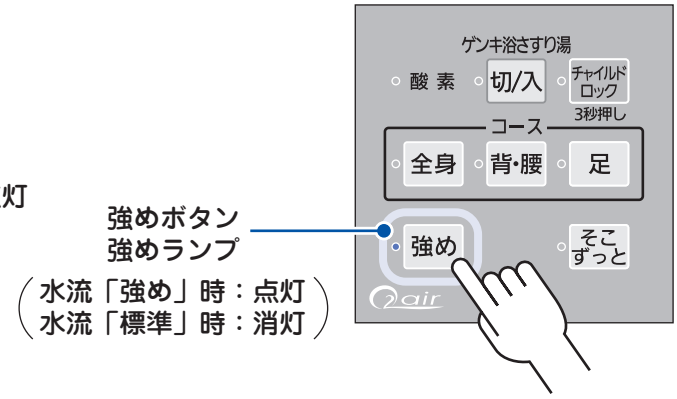


水流を強める

「強めボタン」を押す。

・「強めボタン」を押すごとに水流「強め」と「標準」が切り替わります。

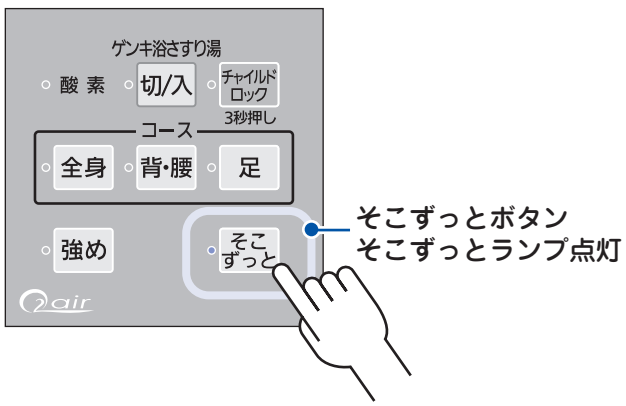
※コース変更中は、設定にかかわらず「標準」で運転します。



お好みの位置に水流を当て続ける

「そこずっとボタン」を押す。

・ボタンを押したとき噴射していた位置で水流を当て続けます。



解除する

解除するには、2通りの方法があります。

その1

再度、「そこずっとボタン」を押す。

・元のコースで運転を開始します。

その2

「コースボタン」からお好みのコースを選んで押す。

・選んだコースで運転を開始します。
（水流は、選んだコースの噴射口まで「全身コース」で移動します。）

お手入れのしかた

併せて読む取扱説明書

【バスルーム】、【お手入れ読本】

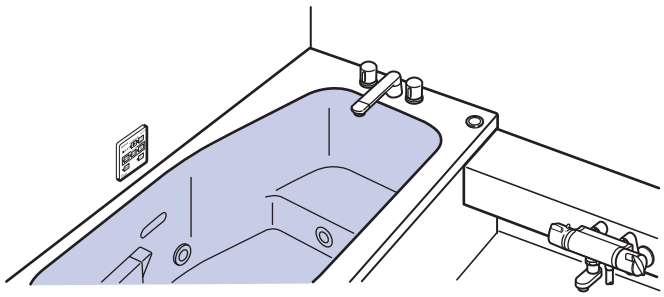
浴槽のお手入れについては、上記取扱説明書をご覧ください。

配管

頻度の目安

浴槽内のお湯に異物が浮遊しだしたときに清掃する。

清掃方法



❶浴槽に約40℃のお湯を満水にする。

❷洗浄剤（※）を全量入れる。

洗浄剤が1か所に固まらないように、軽くかきまぜる。

❸ゲンキ浴さすり湯全身コースで約1分間運転する。

❹約6～8時間（一晩）放置する。

❺ゲンキ浴さすり湯全身コースで約15分間運転する。

運転開始後、15分で自動的に運転を停止します。

❻排水後、シャワーなどで浴槽の汚れを洗い流す。

❼配管すすぎのため、浴槽に水またはぬるま湯を満水にためる。

❽ゲンキ浴さすり湯全身コースで約15分間運転する。

運転開始後、15分で自動的に運転を停止します。

❾排水する。

手順❼～❾を2回繰り返してください。

❿シャワーなどで浴槽の汚れを洗い流す。

お知らせ

- 洗浄剤（※）は「ジョンソン株式会社製：ジャバ1つ穴用」を推奨します。
- 配管洗浄後2～3日は細かい浮遊物が混入することがあり、ノズルが詰まりやすくなります。水流が弱いときは、こまめにノズルを清掃してください。（16、17ページ参照）
- 配管洗浄後もずっとお湯に異物が浮遊したり、噴射口ノズルが頻繁に詰まるときは、ご使用の追焚機能付の給湯機の取扱説明書などをご覧になり、循環パイプの清掃をしてください。

お手入れのしかた

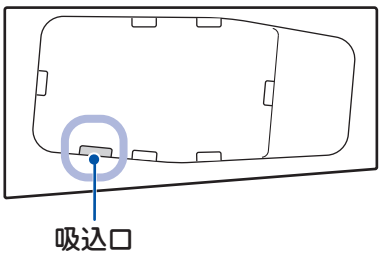
吸込口

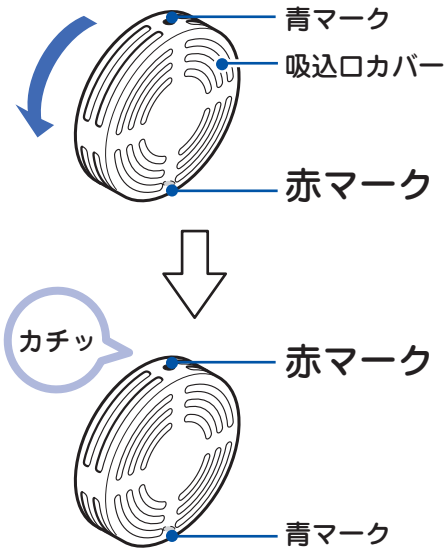
頻度の目安

1週間に1回（水流が弱くなったときも、清掃してください。）

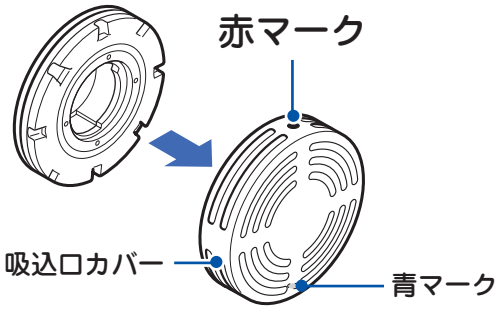
取り外しかた

❶吸込口カバーをカチッと音がするまで
180度左に回す。
（下にあった赤マークが上にくる）

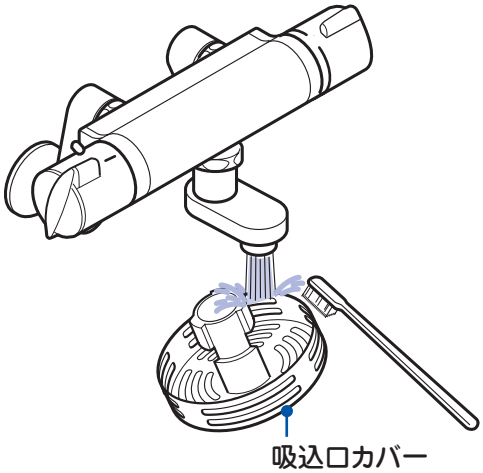




❷吸込口カバーを手前に引き抜く。

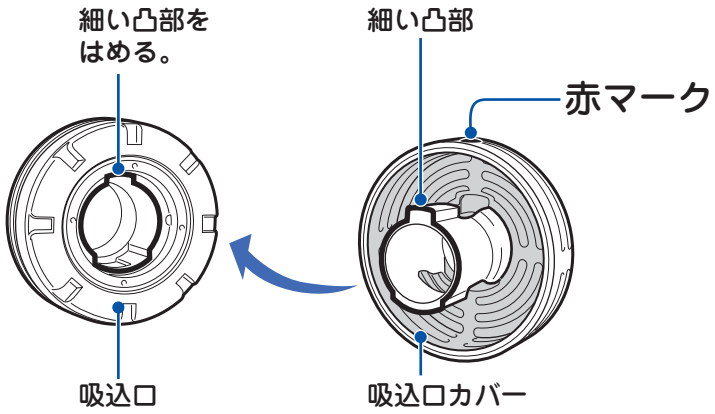


❸浴槽の外で吸込口カバーを
歯ブラシなどで水洗いする。

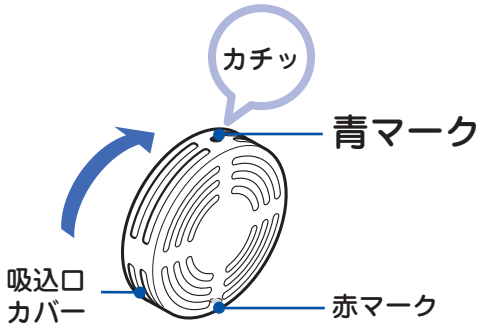


取り付けかた

❶吸込口カバーの赤マークを上にして吸込口に差し込む。
（細い凸部が上にある状態で差し込む）



❷吸込口カバーをカチッと音がするまで180度右に回す。
（下にあった青マークが上にくる）
※カチッと音がするまで回さないと
噴射口から水流は出ません。



⚠警告

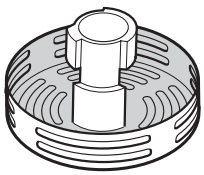
禁　止

- **吸込口カバーなどが緩んだり外れたり破損したままで使用しない**
（身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。）
※破損したときは、必ず交換してください。
交換の際はお買い上げの販売店・取付設置店・当社「ご相談窓口」にお問い合わせください。

お知らせ

- 吸込口カバー品番は下記をご覧ください。

・RLX GVD3240（ホワイト）
・RLX GVD3208（ブラック）
・RLX GVD3258（ブラウン）



お手入れのしかた

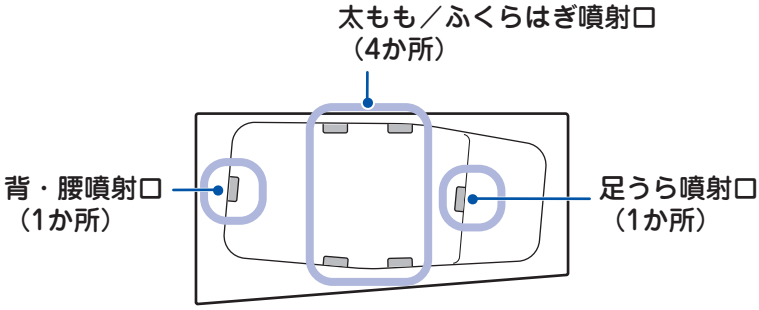
噴射口

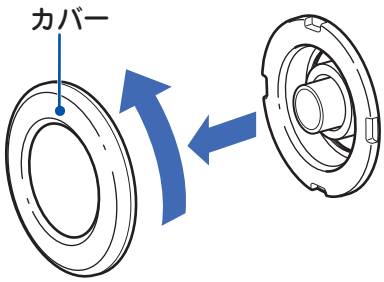
頻度の目安

水流が弱くなったときに清掃する。

取り外しかた

❶カバーを左に回して外す。

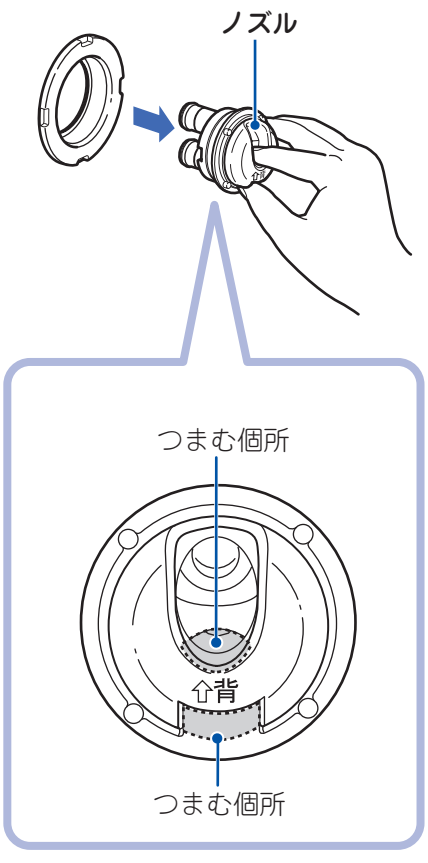




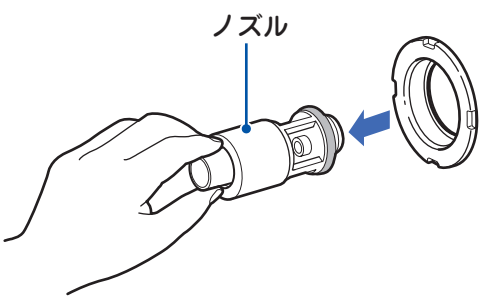
❷ノズルを引き抜く。

・背・腰ノズルと足うらノズルは、下図のようにつまんで引き抜いてください。

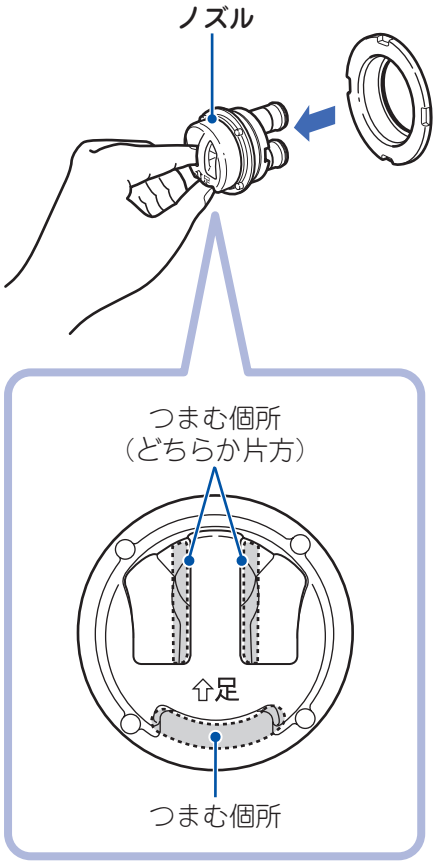
〈背・腰噴射口〉



〈太もも／ふくらはぎ噴射口〉



〈足うら噴射口〉

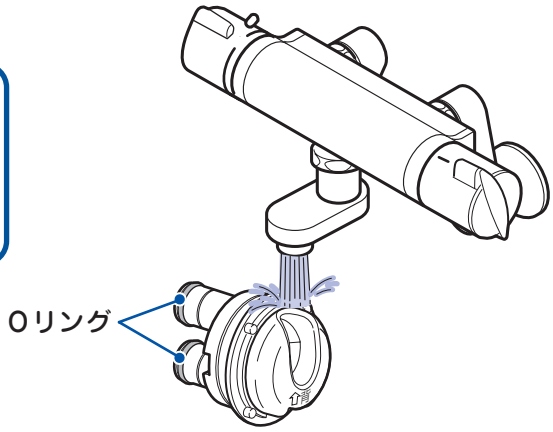


❸ごみを水で洗い流す。

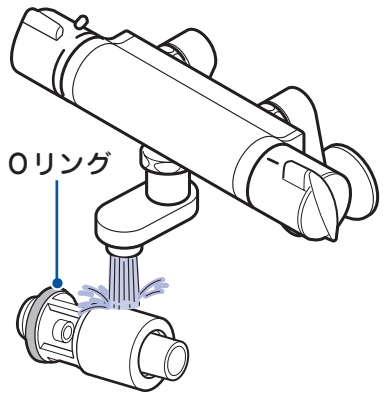
使用上のお願い

- ノズルのOリングに傷を付けないでください。
- ノズルのOリングに塗布してあるグリスはふき取らないでください。
（ふき取ると、ノズルの抜き差しが固くなります。）

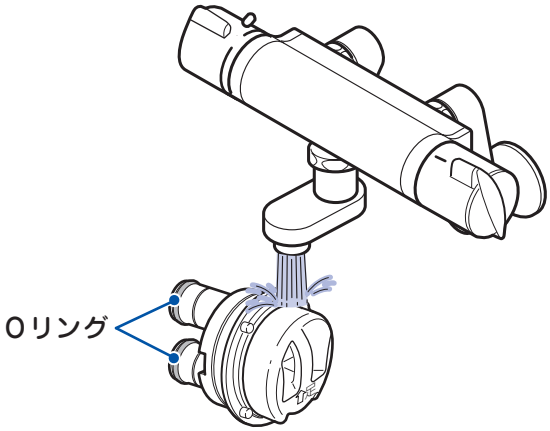
〈背・腰ノズル〉



〈太もも／ふくらはぎノズル〉



〈足うらノズル〉



取り付けかた

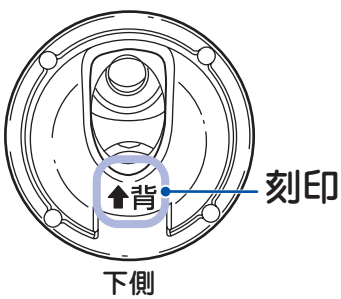
❶逆の手順で元どおりに取り付ける。

・背・腰ノズルと足うらノズルは、刻印にて取り付ける噴射口と上下取り付け方向を確認してください。

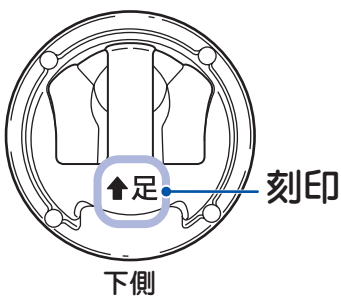
使用上のお願い

- 清掃後は必ず元どおりに取り付けてください。

〈背・腰ノズル〉



〈足うらノズル〉



故障かな？

本機に異常を発見された場合は、使用を中止し点検を行ってください。下記の点検をしても直らないときは、分電盤の漏電ブレーカーを切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

⚠警告

●**分解・修理・改造は絶対に行わない**
（感電や故障、水漏れの原因となります。）

修理をご依頼される前に、次の事柄を確かめてください。

こんなとき	原　因	処　置
「切/入ボタン」を押しても、水流が出ない。（ポンプの音がしない）	建屋の分電盤内漏電ブレーカが「切」になっている。	漏電ブレーカを「入」にする。
	チャイルドロックが設定されている。	チャイルドロックを解除する。（P11参照）
「切/入ボタン」を押しても、水流が出ない。（ポンプの音はする）	吸込口カバーが正しく取り付けられていない。	吸込口カバーを正しく取り付ける。（青マークを上にする：P15参照）
	吸込口が詰まっている。	吸込口カバーを洗う。（P14参照）
噴射口から出る水流が弱い。	噴射口が詰まっている。	噴射口内のゴミを取り除く。（P16参照）
	ノズルが正しく取り付けられていない。	ノズルを正しく取り付ける。（P17参照）
	吸込口が詰まっている。	吸込口カバーを洗う。（P14参照）
運転中に水流が止まる。	浴槽にお湯がたまっていない。お湯が少ない。	浴槽にお湯を表示シールの水位線より上にためる。（P9参照）
	吸込口カバーが正しく取り付けられていない。	吸込口カバーを正しく取り付ける。（青マークを上にする：P15参照）
	吸込口が詰まっている。	吸込口カバーを洗う。（P14参照）
	噴射口が詰まっている。	噴射口内のゴミを取り除く。（P16参照）
停止操作後に吸込口から気泡が出る。	配管中の空気が出ている。	故障ではない。（P11参照）
停止操作後に音が大きくなる。	酸素富化ユニットの保護運転モードが働いている。	故障ではない。（P11参照）
壁付コントローラーのランプのうちいずれかが点滅している。	マイコン（※）が異常を検知して停止した。	「切/入ボタン」を押す。それでも点滅する場合は、「そこずっとボタン」を5秒以上押し続けると消灯する。消灯後、再運転する。
	※制御用マイクロコンピューター（天井裏設置制御ボックス内）	浴槽にお湯を表示シールの水位線より上にためる。（P9参照）
		吸込口カバーを洗い、正しく取り付ける。（P14、15参照）
背・腰噴射口または足うら噴射口から出る水流の方向が取扱説明書と異なる。	背・腰ノズルまたは足うらノズルが正しく取り付けられていない。	ノズルの位置や上下方向を正しく取り付ける。（P17参照）

仕様

浴槽	水流		連続水流(標準／強め)
	噴射口		スイングノズル：背側、足側各１か所 手動調整ノズル：長手側面左右各２か所
	流量		15～49L／分
	空気吸込量		3～16L／分
ポンプ	ポンプ形式		非自給式横置遠心ポンプ
	モーター形式		DCブラシレス直流電動機・8極
	動作電圧・電流		DC50V・4.3A(強め運転時)
	常用使用最高水温		45℃
	構造		防滴構造
	保護装置		電流制限・ロック検知方式
制御ボックス	回路方式		絶縁トランス、スイッチング方式
	定格消費電力		AC100V　250W（50/60Hz） 待機時消費電力　1W以下
	ケーブル・中継コード		ポンプケーブル：3芯5m×1本 壁付コントローラー中継コード：9芯5m×1本 電動弁中継コード：8芯3.5m×2本 酸素富化ユニット中継コード：4芯1.5m×1本
	電動弁	形式	4方弁
		モーター形式	DCステッピングモーター
		動作電圧・動作電流	DC12V・500mA
		構造	防滴構造
	保護装置	回路保護	負荷過電流・過電圧検知方式
		電流ヒューズ	6.3A
		空運転防止	ポンプ電流検知方式
		連続運転防止	15分タイマー内蔵
		アース	アース線　1.2m
酸素富化ユニット	品番		GK9YUWP58BXA
	酸素発生方式		膜分離式（酸素富化膜）
	酸素濃度		約30%（20℃／通常気圧）
	空気流量		約2L／分（20℃／通常気圧）
	定格消費電力		AC100V　45／52W（50／60Hz） 待機時消費電力　1.3W
	保護装置	電流ヒューズ	3.15A
		温度過昇防止装置	120℃（真空ポンプ）
		アース	アース線　1.5m

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証期間、保証規定につきましては、
バスルーム本体の取扱説明書をご覧ください。

■補修用性能部品の保有期間 8年
当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、18 ページの「故障かな？」の表にしたがって点検してください。
点検しても直らないときは、使用機器の電気・ガス・水道などの元栓を閉じ、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は 4 ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。 パナソニック 検索 http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用
ナビダイヤル 0570-081-802
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　/9:00～19:00
土・日・祝日/9:00～17:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　　東　京 03-5392-7189 (転)

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト** http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**
ナビダイヤル 0570-081-365
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】365 日/9:00～20:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 (転)　　名古屋 052-551-7900 (転)
東　京 03-5392-7190 (転)　　福　岡 092-622-0531 (転)

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト** http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365日/9:00～20:00
●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX …… フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「670＃」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口における お客様の個人情報の お取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2012
GVN1353
Di0908-40112